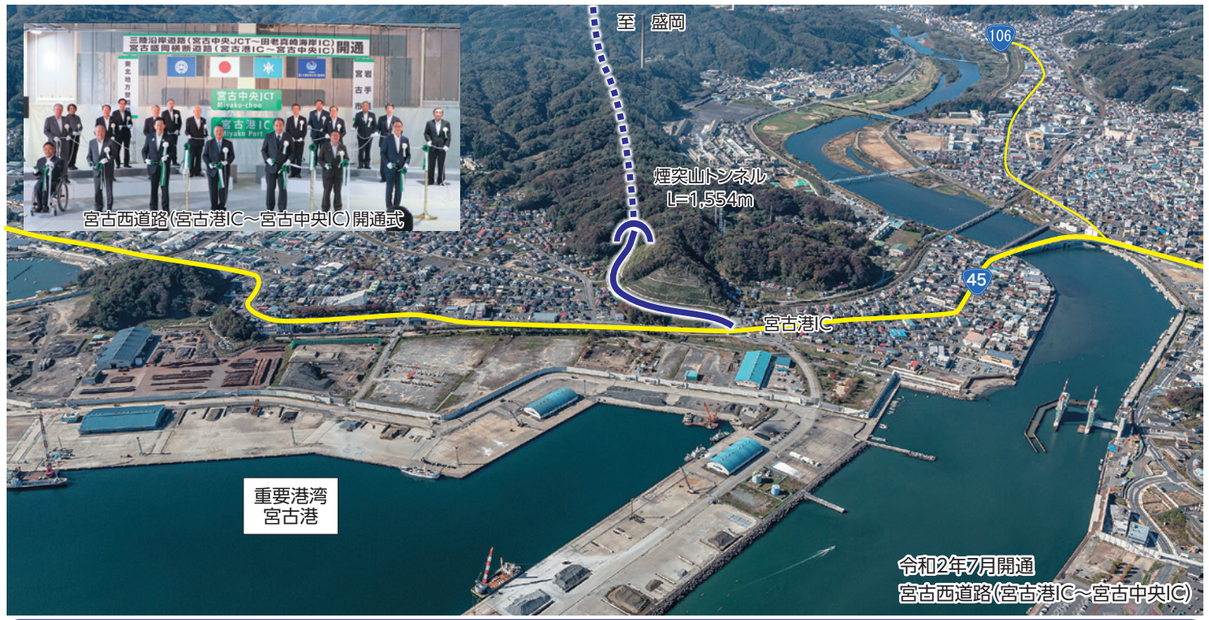


祝
復興支援道路
全線開通
令和3年3月28日

地域高規格道路
一般国道106号
宮古盛岡横断道路

Expressway R106
おらほの希望！
宮古盛岡横断道路

希望をつなぐ
虹の架け橋

岩手県　県土整備部
国土交通省　東北地方整備局　岩手河川国道事務所
国土交通省　東北地方整備局　三陸国道事務所

宮古盛岡横断道路とは

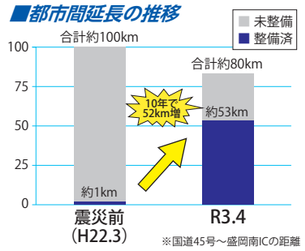
地域高規格道路 一般国道106号 宮古盛岡横断道路の概要

宮古盛岡横断道路は、三陸沿岸道路と東北縦貫自動車道を結ぶとともに、盛岡秋田道路（国道46号）と一体となり、東北地方の連携・交流の骨格となる格子状骨格道路ネットワークを構成する路線です。

東日本大震災後は、国の復興支援道路としてかつてないスピードで整備が進められ、令和3年3月には県による整備区間を含めた全線が開通し、宮古盛岡間の大幅な時間短縮が図られました。

また、これらの整備計画がない区間において、平成28年の台風第10号の被害等を踏まえ、更なる機能強化を図るために、令和2年度以降、国が新たな区間の整備に着手しています。

■都市間延長の推移



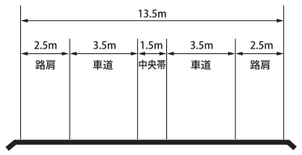
■整備状況（R3.4時点）

全体延長	整備済	未整備	
		事業中	計画中
約80km	約53km	約17km	約13km

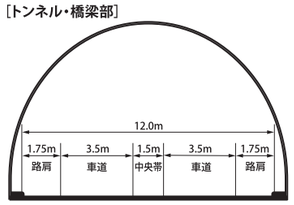
■計画諸元、標準断面図（事業中箇所）

種級区分：第１種第３級
設計速度：80km/h
車線数　：２車線

［土工部］



［トンネル・橋梁部］



東日本大震災から10年で高規格化が大きく進展～約30分の時間短縮～

救急搬送や医療活動の迅速性・安定性を確保
～三次救急医療施設(※1)への搬送時間を短縮します～

復興支援道路の整備による所要時間の短縮効果
宮古中央IC～盛岡南IC

盛岡南IC ← 宮古中央IC

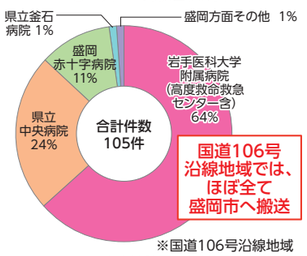
震災前 約105分

約30分短縮

R3年4月 約75分

所要時間は岩手県県土整備部道路建設課が以下の条件により算定
・震災前の所要時間は、H22道路交通センサスより算出
（データのない区間は規制速度等）
・R3年4月の所要時間は、道路構造に応じた速度で算出

▼宮古市内国道106号沿線地域の宮古地区外への搬送状況(R1)



国道106号沿線地域では、ほぼ全て盛岡市へ搬送

※国道106号沿線地域
宮古消防署・新里分署・川井分署
資料:宮古地区広域行政組合消防本部搬送実績

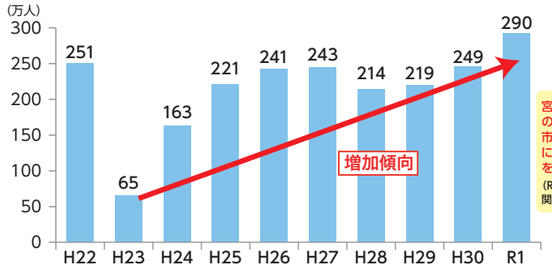
▼国道106号を走行する救急車両

※1　三次救急医療施設とは、重篤な救急患者を24時間体制で受け入れる体制と高度な医療機能を持つ医療施設です。岩手県内には盛岡市、久慈市、大船渡市の3箇所に所在しています。

観光地へのアクセス向上により観光振興に寄与
～宮古・盛岡間の時間短縮により観光圏域が拡大します～

◆宮古地域には「浄土ヶ浜」や「海産物」などの観光資源が豊富にあります。復興支援道路としての整備により、盛岡から宮古地域の**主要な観光地へは概ね90分**での到達が実現し、周遊観光の活発化が期待されます。

▼観光入込客数の推移（※宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村）　資料:岩手県観光統計、暦年



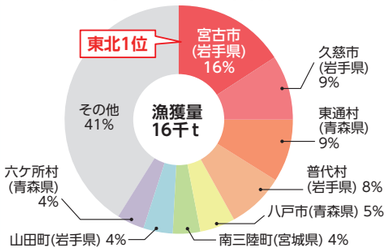
宮古盛岡横断道路の開通により、盛岡市から瓶ドンを食べにくる日帰り客増加を期待しています。
（R2.12宮古市内観光関係者ヒアリング）

宮古の豊富な観光資源

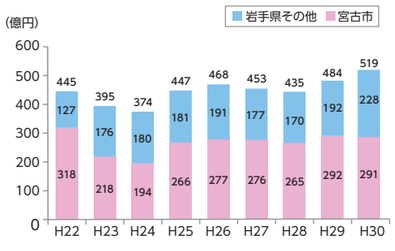
物流の効率化を促進し地域産業の活性化を支援
～輸送時間の短縮により生産性が向上します～

◆復興支援道路としての整備により、急カーブや隘路（あいろ）が解消され、大幅な時間短縮**（宮古～盛岡間で約30分）**が図られることにより、物流の効率化が促進され、地域産業の活性化を支援します。

▼東北地方のサケ類の市町村別漁獲量(H30)



▼岩手県内のコネクタ出荷額の推移



サケは盛岡、仙台、西日本方面へ出荷

コネクタ等電子部品は全国、国外へ出荷

宮古市のサケ漁獲量は東北1位※
※農林水産省 海面漁業生産統計調査(H30)

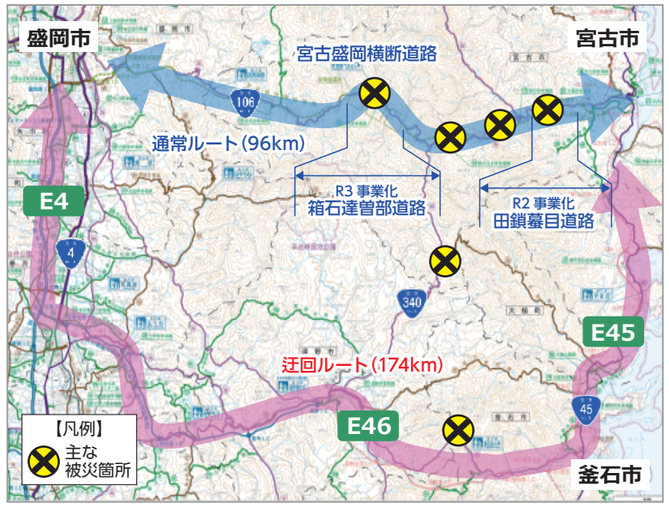
岩手県のコネクタ出荷額は宮古が6割※
※経済産業省 工業統計調査・経済センサス

更なる高規格化に向けた整備～田鎖蟇目（たくさり ひきめ）道路と箱石達曽部（はこいし たっそべ）道路の事業化～

平成28年の台風第10号の影響により、国道106号は土砂崩れや道路決壊等の被害を受け、11日間の全面通行止めが発生し、復旧までの間、広域迂回を余儀なくされました。

こうした自然災害に対する脆弱性の解消や、救急医療活動及び地域産業の更なる支援を図るため、国が、令和2年度から「田鎖蟇目道路（延長7.2km）」、令和3年度から「箱石達曽部道路（延長9.7km）」の整備に着手しています。

《H28台風第10号国道106号通行止めに伴う106急行バス運行への影響》



▲「いわての道路平成28年度版」内の岩手県管内道路網図を一部抜粋し、岩手県県土整備部道路建設課で加工

【通常ルート】
距離:約96km
時間:約2時間15分
便数:34便/日(17往復)

【迂回ルート】
距離:約174km(1.8倍)
時間:約3時間50分(1.7倍)
便数:10便/日(5往復)

▲平成28年台風第10号による被害状況

迂回のため釜石市内を走行する106急行バス

牧庵鞭牛和尚（ぼくあんべんぎゅうおしょう）の功績～国道106号宮古街道の歴史～

牧庵鞭牛は江戸時代中期、新里村和井内（現在の宮古市和井内）に生まれた僧です。

当時の宮古街道（宮古～盛岡間）は、谷や川に沿った崖つたいの狭く危険な小道であり、人や馬の通行が困難な街道でした。

また、一度川が増水すればすぐに物流や交通は途絶えてしまい、洪水や凶作になるとたちまち飢餓状態になり多くの死者を出しました。

盛岡藩内で5万4千人もの死者を出した宝暦の大飢饉の翌年の1756年、牧庵鞭牛は危険な道のために苦しむ人々を助けたいという思いから自ら先頭に立って工具（げんのう）を握りしめ、近隣の有志とともに、約25年もの間、宮古街道をはじめ盛岡藩内の100里（約400km）に及ぶ難所や村と村を結ぶ道路を開削しました。

切り開かれた宮古街道は、馬や牛が通ることができる広さの道となり、宮古と盛岡間での物流が盛んになりました。

このときに開かれた宮古街道が前身となり、現在の国道106号は整備されています。

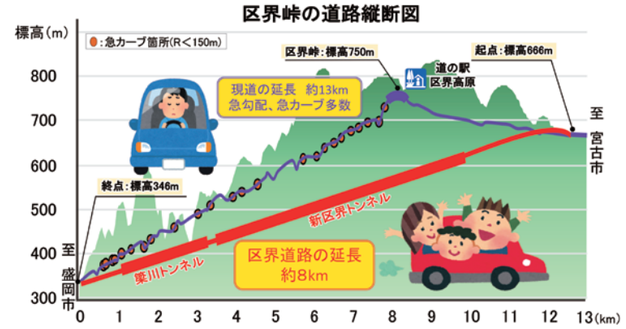
▲牧庵鞭牛和尚の像（宮古市）

▲閉伊街道開削始まりの碑（宮古市）

位置図

区界道路（区界～築川） 令和2年12月5日開通　最大の難所「区界峠」を解消

区界峠の道路縦断図



▼区界の地吹雪

▼急カーブ区間の連続

冬期間は厳しい気象条件（積雪・路面凍結）により、正面衝突事故・追突事故が多く発生していました。
区界道路の開通（令和2年12月5日）により、国道106号の最大の難所「区界峠」が解消され、冬期の安全性向上と宮古盛岡間の地域間交流を促進します。

道路トンネルとして東北第3位、岩手県では最長！

区界道路の「新区界トンネル」は延長4,998mにも及ぶ長大トンネルであり、東北地方で3番目、岩手県では最長の道路トンネルとなりました。

新区界トンネル
Shinkuzakai Tunnel
長さ 4998m

▼東北地方の道路トンネル（延長ベスト5）

令和3年4月時点

トンネル名	路　線　名	県名	建設年次	延長
栗子トンネル	東北中央自動車道	山形県～福島県	平成29年度	8,972m
あつみトンネル	日本海東北自動車道	山形県	平成23年度	6,022m
新区界トンネル	一般国道106号（宮古盛岡横断道路）	岩手県	令和2年度	4,998m
新仙人トンネル	一般国道283号（東北横断自動車道釜石秋田線）	岩手県	平成18年度	4,492m
甲子トンネル	一般国道289号	福島県	平成20年度	4,345m

※延長については確定値ではない
※岩手県施行区間を除き、直轄権限代行で整備
※整備済み区間は、達曽部道路、平津戸松草道路の岩井松草地区、築川道路を除き全て自動車専用道路（無料区間）

三陸沿岸道路

宮古市箱石第5地割～宮古市藤原三丁目 約80km

宮古箱石道路（宮古～箱石）宮古西道路（岩手県施行区間）及び田鎖蟇目道路を除く

- 箱石達曽部道路 L=9.7km 令和３年度事業化
- 川井～箱石地区 L=7km 令和３年３月28日開通
- 下川井地区 L=2km 令和2年3月30日開通
- 蟇目～腹帯地区 L=7km 令和3年3月28日開通
- 宮古西道路（岩手県施行区間）L=3.3 km 平成31年3月30日開通
- 宮古西道路 L=4km 令和２年7月12日開通
- 田鎖蟇目道路 L=7.2km 令和２年度事業化

宮古市箱石第5地割
道の駅やまびこ館
川内駅
鈴久名
箱石駅
新箱石大橋 L=144m
片巣トンネル L=1,493m
川井第1トンネル L=1,764m
片巣
上川井出入口
0.8km
片巣大橋 L=164m
上川井トンネル L=559m
上川井橋 L=15m
陸中川井駅
中川井橋 L=18m
川井第2トンネル L=1,782m
古田
袋岩
古田トンネル L=2,050m
腹帯清水トンネル L=577m
腹帯大橋 L=278m
腹帯水神トンネル L=283m
腹帯駅
1.0km
蕨の沢橋 L=50m
茂市下の橋 L=177m
茂市駅
0.8km
リバーパーク にいかわ
茂市出入口
茂市上の橋 L=143m
茂市トンネル L=1,774m
ひきめ大橋 L=124m
ひきめトンネル L=1,885m
蟇目駅
1.4km
宮古市蟇目
宮古西大橋 L=431m
田鎖トンネル L=326m
花原市駅
根市
宮古根市IC
宮古西道路
宮古田鎖IC
宮古田鎖橋 L=56m
松山トンネル L=73m
宮古市田鎖
宮古中央IC
宮古中央JCT
千徳駅
宮古北IC
宮古駅
宮古市役所
宮古港IC
藤原
宮古港
道の駅みやこ
宮古市藤原三丁目
浄土ヶ浜
煙突山トンネル L=1,554m
小山田ご道橋 L=93m
小山田西トンネル L=1,100m
宮古南IC
岩手県立宮古病院
田老南IC
田老真崎海岸IC
道の駅たろう

一般国道106号 宮古盛岡横断道路沿いの道の駅

道の駅区界高原

▲黄色の外壁が目印
標高700mに位置しています。

▲背景には「兜明神岳」
四季折々の自然を楽しめます。

道の駅やまびこ館

▲盛岡宮古間の中間に位置
広大な芝生公園があります。

▲レストランもうもう亭
一番人気は「ドラゴン麺」！

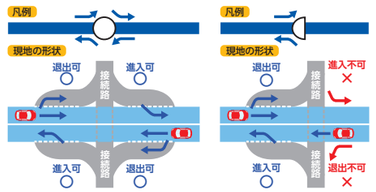
道の駅みやこ

▲「シートピアなあど」の愛称
で親しまれています。

▲レストラン汐菜では、宮古湾
を眺めながらお食事できます。

【凡例】

- 整備済
- 事業中
- 付加車線（追越可能）
- フルインターチェンジ
- ハーフインターチェンジ
- 出入口（特殊車両通行不可）
- ジャンクション



出典：国土地理院発行の5万分の1
地形図を加工して作成